

牧港高架橋上部工(P4-P6)の架設現場を見学しました。



工事内容



今回はこの「**接合桁**」と言われるコンクリートとメタルの橋をつなぐ役割の部分の架設現場を見学させていただきました。

コンクリート橋上部工

橋梁形式：4径間連続混合箱桁橋のうち2.5径間

施工延長：476.0mのうち334.0m

支間長：74.0m + 190.0m + 70m

有効幅員：12.27m～17.94m

斜角：90° 00'00'

平面曲線：R=700～A=250

縦断勾配：0.6%～-6.0%

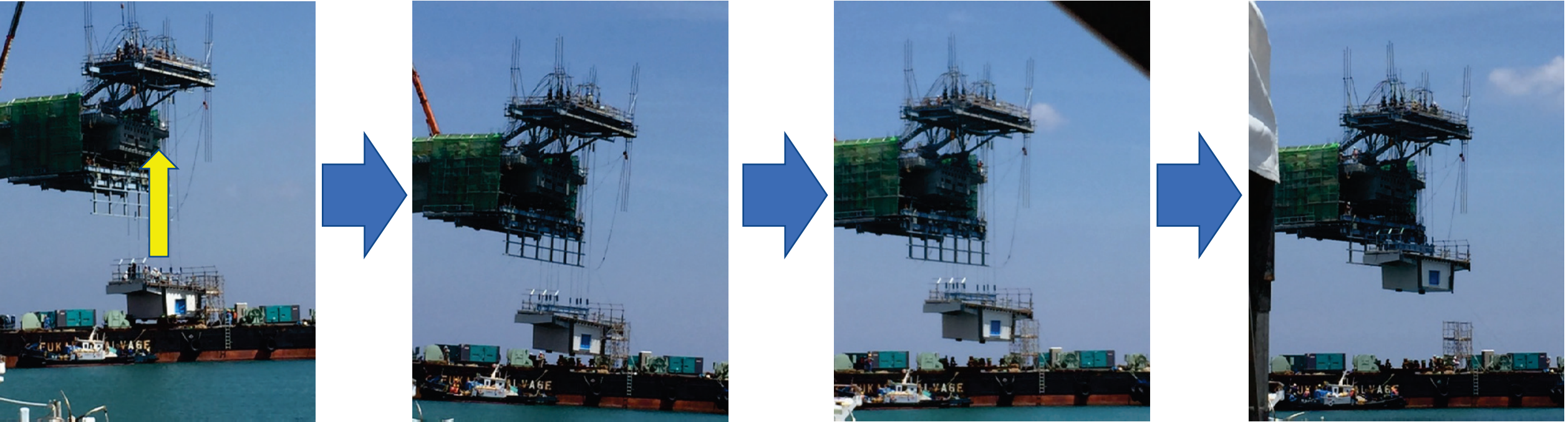
横断勾配：2.0%～-4.0%

発注者：内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部

契約工機：平成28年1月13日～平成29年12月28日

請負形態：三井住友建設、日本ピーエス、横河ブリッジ異工種建設工事
共同企業体

工事の様子



この**接合桁**の重さは**100t**近くあります！

そんなに重たいものを上の写真のように徐々に釣り上げていくとても大掛かりな工事です。釣り上げている時には、海上での作業のため潮の満ち引き、風の強さ、などにも考慮されていました。

見学させていただき、
ありがとうございました！